

国連から見る日本の男女平等の現状



NY国連本部で委員長として報告をする林陽子さん



水戸市出身の弁護士で、日本人としてはじめて国連の女性差別撤廃委員会(CEDAW)委員長をつとめた林陽子さんに、日本の男女平等の現状を、分かりやすくお話しいただきます。

世界から日本を見たとき、何が見えてくるのでしょうか。ぜひ、皆さんも一緒に考えてみませんか。

講師 はやし ようこ
林 陽子 さん

国連女性差別撤廃委員会 (CEDAW) 前委員長(現委員)

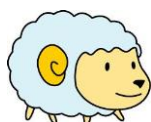
日時 平成 29 年 11 月 29 日(水)
15:00~16:30 (開場 14:30)

場所 茨城大学人文社会科学部講義棟 10 番教室

定員 250 人

申込み 水戸市男女平等参画課に電話またはFAXにて
お申込みください。

* 予約制の託児 (無料・定員 5 名) があります。



どなたでもご参加
いただけます

* 問合せ先・申込先 *

水戸市男女平等参画課

電話 029-226-3161
ファックス 029-226-3162

主催 水戸市 / 茨城大学

林 陽子 さん プロフィール

水戸市に生まれ、幼稚園まで水戸市元吉田町（旧同心町）、小、中学校時代は日立市で過ごす。早稲田大学法学部を卒業後、1983年に弁護士となる。弁護士登録後、ケンブリッジ大学に留学。国内で弁護士として女性の権利に関わる訴訟に取り組み、育児休業に関わる裁判や、婚外子に対する差別訴訟などの代理人をつとめた。国際的にも、第4回国連世界女性会議（1995年）政府代表団顧問となったのを皮切りに、人権分野、特にジェンダー分野における優れた専門的知見を発揮して活動してきた。2008年1月、国連の女性差別撤廃委員会委員に選ばれる。その後も2回の委員選挙（条約の締約国会議で行われる）で再選され、2018年12月までの任期をつとめている。2015年2月に、日本人として初めて、同委員会委員長に選出された。現在、東京のアテナ法律事務所に所属。

主な共著書「女性差別撤廃条約と私たち」（信山社、2011年）

- ・公益社団法人自由人権協会理事、元事務局長（1998年－2000年）
- ・内閣府男女共同参画会議「女性に対する暴力専門調査会」委員（2001年－2013年1月）
- ・内閣府東電福島第一原子力発電所事故調査・検証委員会委員（2011年5月－2012年7月）
- ・早稲田大学法務研究科前客員教授（2004年4月－2009年3月）

そのほか、「明日の茨城づくり東京懇話会」委員、「いばらき大使」などを歴任。

..... 会 場



↓
正門

〒310-8512

水戸市文京2-1-1

茨城大学人文社会科学部講義棟10番教室

029-228-8239
(ダイバーシティ推進室)

※駐車場はありませんので、来場の際は公共交通機関をご利用ください。
※バスのご利用は、JR水戸駅（北口）バスターミナル7番のりばから茨城交通バス「茨大行（栄町経由）」に乗り、「茨大前」で下車。

..... 申込書

ふりがな		性別	
氏名			
お住まい (どちらかに○をつけてください)		電 話	
水戸市内 水戸市外		(昼間連絡がつく番号)	